

エアサスコントローラー レクサスLS USF40・41・45・46(H21.11～H24.9) UVF45・46(H19.5～H24.9) 取付説明書

▲ 取り付け時の注意

- 本体および配線類はハンドル、シフトレバー、ペダル、パーキングブレーキの操作を妨げるような取り付けをしないでください。運転の邪魔になるばかりでなく事故の恐れがあります。
- 本製品は車種別専用ハーネスが設定されている車種専用です。車種別専用ハーネスが設定されていない車種には取り付けできません。また、車種別専用ハーネスが設定されていない車種への取り付けに関するサポートは一切おこなっていません。
- 取り付け前に、必ずエンジンを停止させバッテリーマイナス端子を外してください。
- コネクターを引き抜くときは、コネクターの抜け防止爪をしっかり押し込み、まっすぐ引き抜いてください。コネクターを無理に引っ張りますと、コンピューターが破損する恐れがあります。
- 配線部分を引っ張ることは絶対にしないでください。断線、接触不良を引き起こす恐れがあります。
- コネクターを接続するときは、カチッと音がするまで奥まで確実に差し込んでください。
- 本製品を取り付ける際は、ハーネス、ユニット、配線等がシートレールやペダル等に噛み込まれたり、挟まれる可能性がある場所には絶対に設置しないでください。製品破損やハーネス断線等の恐れがあります。
- 本体を直射日光の当たる場所やエアコン吹き出し口付近の温度が極端に変化する場所、熱のこもる場所には取り付けしないでください。変色、変形、故障の恐れがあります。

■ 取付手順 (はじめにお読み下さい)

- ① エンジン停止後(イグニッションキー OFF後)6分以上経過してから、エンジンルーム内のバッテリーマイナス端子を外します。 ※バッテリーマイナス端子を外した場合は、その後バッテリーマイナス端子を接続してもステアリングロックの解除およびエンジン始動ができない場合があります。その際は、イグニッションキーOFF状態で運転席側ドアを一度開閉してください。ステアリングロックの解除およびエンジン始動ができるようになります。尚、バッテリーマイナス端子を外すことで各種メモリー・設定値などが初期値に戻る場合がありますが予めご了承ください。

▲ 6分以内に外すと、車両側コンピューターが異常を検知する場合があります

- ② 裏面を参照の上、エアサスコンピューターを探します。
- ③ 基本取付図のようにエアサスコンピューター、車種別専用ハーネス、車両側ハーネス、コントローラー本体を接続します。
- ④ 接続を再度確認してバッテリーマイナス端子を接続します。
- ⑤ 取扱説明書及び下記説明を参照の上、本製品の車種設定をおこないます。
- ⑥ エンジンを始動して、コントローラーの取扱説明書どおりに動作(車高設定など)することを確認します。
- ⑦ 正常にコントローラーが動作しない、車両のインジケーター(警告灯)が点滅するなどの症状が発生した場合、再度、接続箇所・コントローラーの車種設定を確認します。インジケーターが点滅している場合、バッテリーマイナス端子を6分以上外して記憶を消去してください。
- ⑧ コントローラーの正常動作を確認したら、コントローラーを適切な場所に設置し、パネルやシートなど内装部品を元通りに戻して取付終了です。

R-spec Data System 株式会社 データシステム

- [本社] 東京都新宿区新宿1-18-2 TEL.03-5369-4137(代)
- [倉敷支社] 岡山県倉敷市神田1-1-11 TEL.086-445-1617(代)

自動音声案内に従って下記の#(シャープ)と番号を押してください。

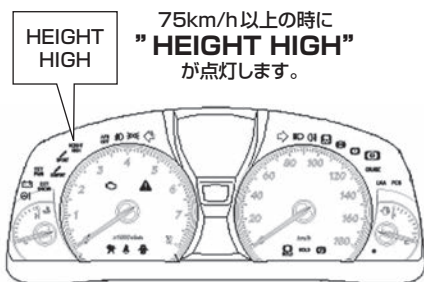
#1 適合確認 #2 サービス(技術的なお問い合わせ・修理受付) #3 在庫確認・ご注文
(※コレクトコールによるお問い合わせは受付致しかねますので予めご了承ください)

弊社に無断で本説明書の内容・図・写真の全部、または一部の複製(コピー)・転用・転載を禁じます。

■ 使用上の注意

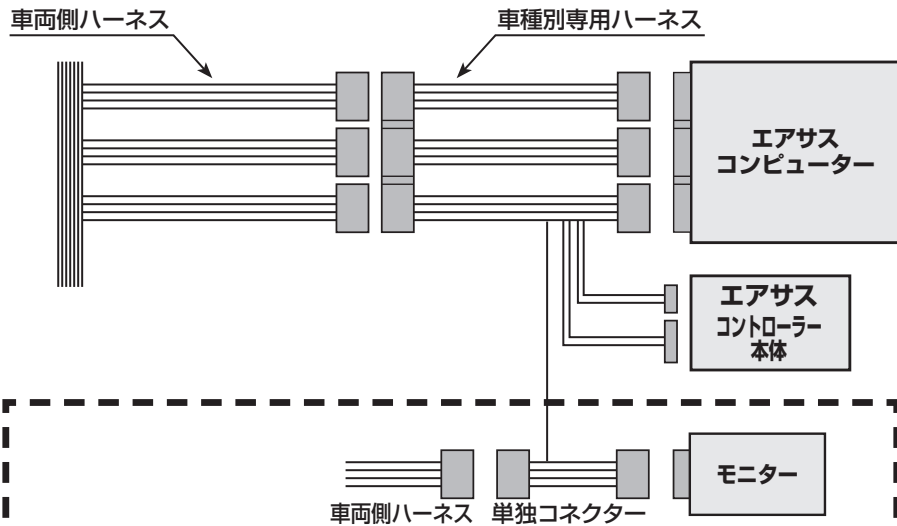
● 車高メモリー(H1またはH2)を選択している場合、速度75km/h以上では車高制御を停止し車高は一定のままになります。この時「HEIGHT HIGH」インジケーターが点灯します*1が、制御が正しく働いているためであり、異常ではありません。

速度60km/hまで低下するとこの制御は解除され、インジケーターは消灯し車高制御が始まります。「HEIGHT HIGH」インジケーター点灯中は車高設定値・車高メモリーを変更しても車高は変わりません。また標準で装備されている高速走行時(速度100km/h以上)で車高を1.5cm下げる機能と「HEIGHT HIGH」スイッチ操作時、速度80km/h以上でノーマル車高に戻す(2cm下げる)機能も動作しません。この動作は高速走行時の不用意な車高変化を防ぐための制御ですが、この制御によってすべての安全が確保されるわけではありません。予期せぬ車高変化や車高設定値によっては本製品で設定した車高よりも下がってしまう場合もあります。よって走行する際は必ず車高メモリーを「NORMAL」*2に設定し、ノーマル車高に戻ったことを確認してから走行してください。

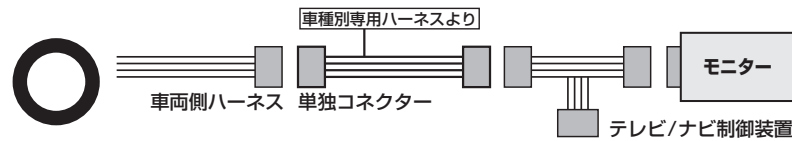


*1 「HEIGHT HIGHインジケーター」を点灯させないようにすることはできません。
*2 「NORMAL」設定時は上記制御は動作せず、純正の車高制御のみおこなわれます。

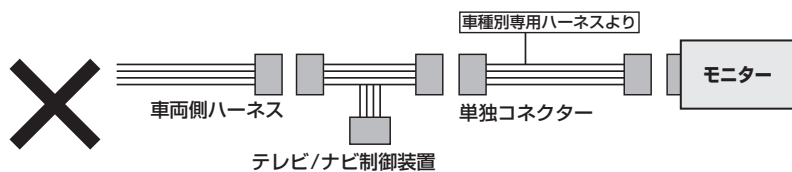
■ 基本取付図



注意 TV-KITなどのテレビ/ナビ制御装置を装着している場合



下図のように接続してしまったり、未接続のままにした場合、車高制御上の不具合が発生し重大事故につながります。



■ 車種設定

● 車種設定値：77



▲ 重要

本製品装着後、初期設定(本体及びリモートコントロールユニットの車種設定及び保安基準設定)を必ずおこなってください。初期設定方法については取扱説明書9～16ページ「装着したら始めに初期設定をおこなう」をご参照ください。

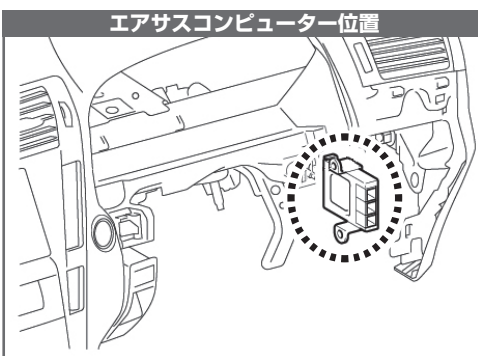
■ 専用ハーネス接続方法

レクサスLS USF40・41・45・46(H21.11～)
UVF45・46(H19.5～)

▲ 重要 取付の前に

製品の取り付け、取り外し作業の前に、G-セキュリティの設定をしている場合は解除を行ってください。方法については車両説明書または車両販売店に確認の上、行ってください。またHDDナビゲーションはIG OFF後、約6分間でメモリー記憶する為、IG OFF後、6分以上経過してからバッテリーマイナス端子を外してください。

エアサスコントローラー専用ハーネス接続手順



エアサスコンピューターは運転席側ダッシュボード奥にあります。

裏面へ

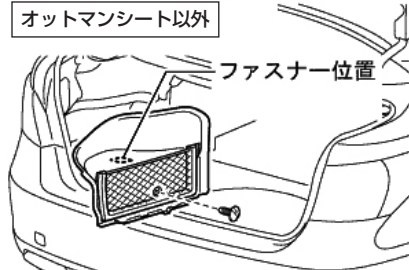
専用ハーネス接続方法つづき

⚠ 重要 バッテリーを外した際の各機能の再設定 (作業終了後、必ず行ってください)

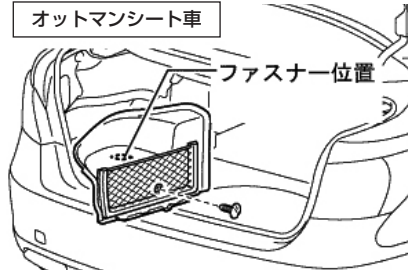
- ・ステアリンセンサー 0 点取得 = エンジンを開始し 45km/h 以上の速度で 8 秒間以上直進する。
- ・バックガイドモニターシステムの初期化 = 平坦路でステアリングホイールを左右いっぱい切る。
- ・インテリジェントパーキングアシストシステムの初期化 = 平坦路でステアリングホイールを左右いっぱい切る。
- ・電動リアドアサンシェードシステムの初期化 = IG ON にし、サンシェードのフロントあるいはリアのスイッチを 2 回押す。
- ・パワーランクリッドの初期化 = 手動でランクを全閉にする。

① バッテリーマイナス端子切り離し

オットマンシート以外

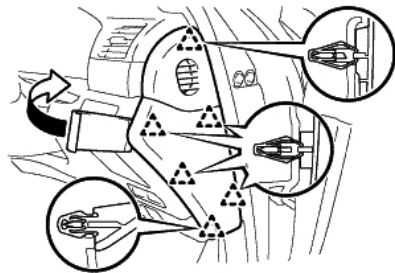


オットマンシート車



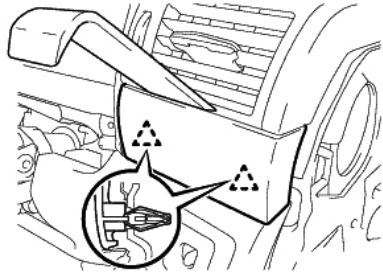
標準車はエンジンルーム内のバッテリーマイナス端子を切り離す
ハイブリッド車はトランクルームにある補機バッテリーのマイナス端子を切り離す

② サイドパネル R 取り外し



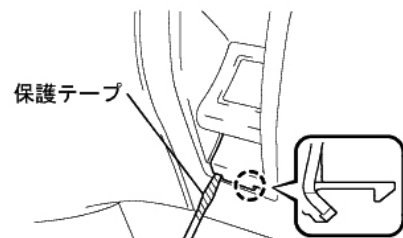
リムーバーを使用してクリップのかん合を外す

③ モールディング取り外し



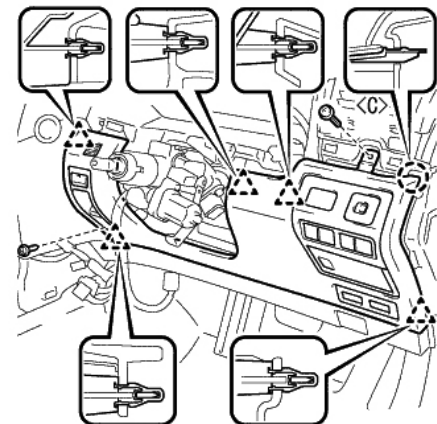
リムーバーを使用してクリップのかん合を外す

④ パーキングブレーキ解除スイッチ下ホールカバー取り外し



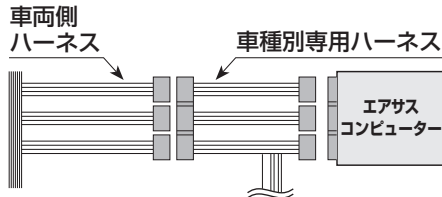
保護テープを巻いたマイナスドライバーでツメのかん合を外す

⑤ フィニッシュパネル取り外し



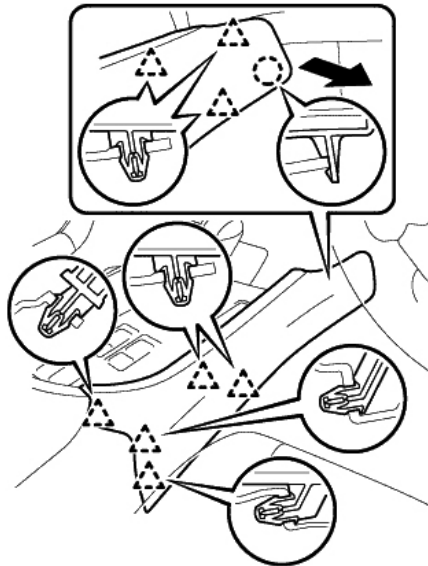
スクリュー 2 本とクリップのかん合を外し、各コネクタを切り離す

⑥ 専用ハーネス接続 (単独コネクタを除く)



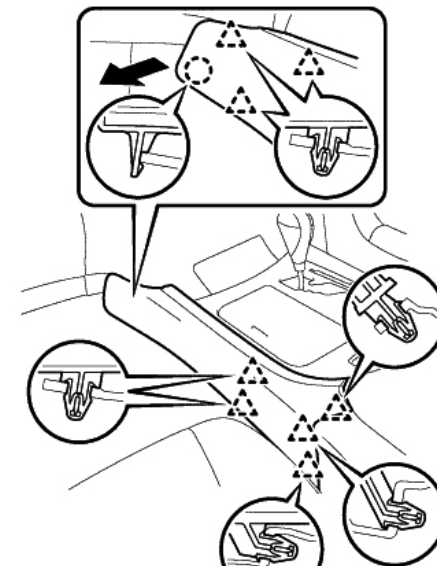
基本取付図を参考に、エアサスコンピューターと車両側ハーネスとの間に専用ハーネス (単独コネクタを除く) を割り込ませる

⑦ パネルエンド R 取り外し



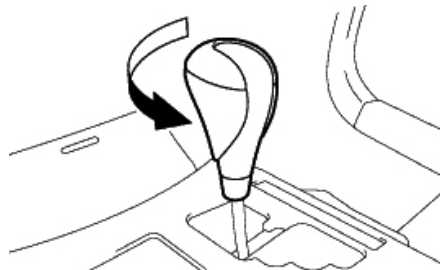
ツメ及びクリップのかん合を外す

⑧ パネルエンド L 取り外し



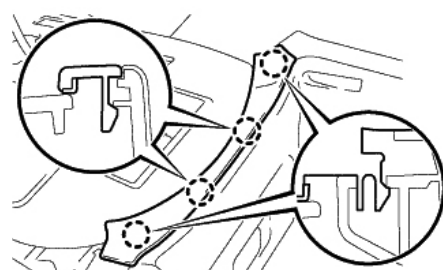
ツメ及びクリップのかん合を外す

⑨ シフトレバーノブ取り外し



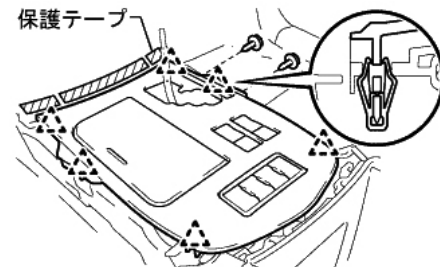
矢印の方向に回す

⑩ ボックスパネル取り外し



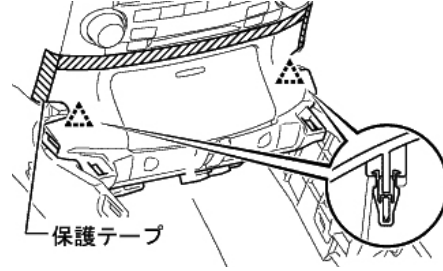
上方に持ち上げてツメのかん合を外す

⑪ コンソールアッパーパネル取り外し



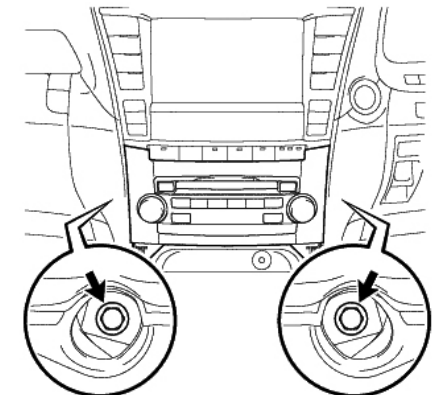
斜線の位置に保護テープを貼る
スクリュー 2 本を取り外す
シフトレバーを N ポジションにする
クリップのかん合を外して各コネクタを切り離す

⑫ コンソールパネル取り外し

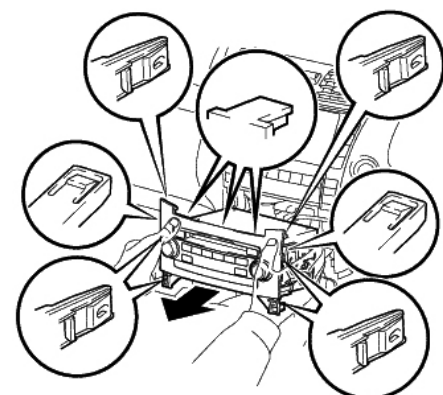


斜線の位置に保護テープを貼る
クリップのかん合を外して各コネクタを切り離す

⑬ ラジオシーバー ASSY 取り外し

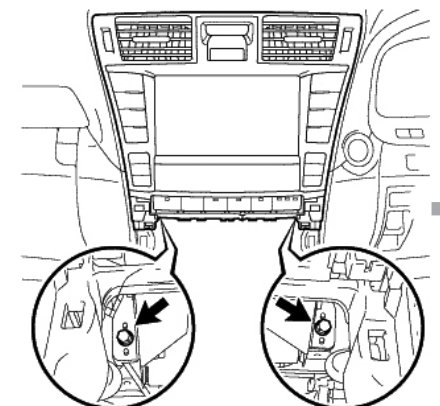


ボルト 2 本を取り外す

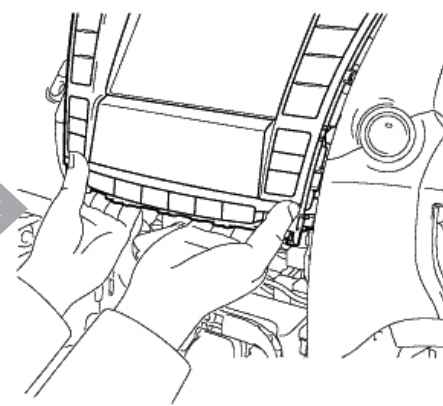


ラジオシーバー ASSY を手前に引きながらクリップ及びツメのかん合を外す
各コネクタを切り離す

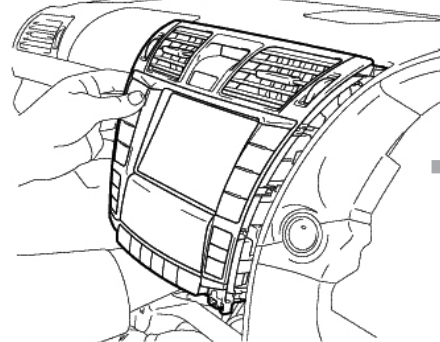
⑭ モニター ASSY 取り外し



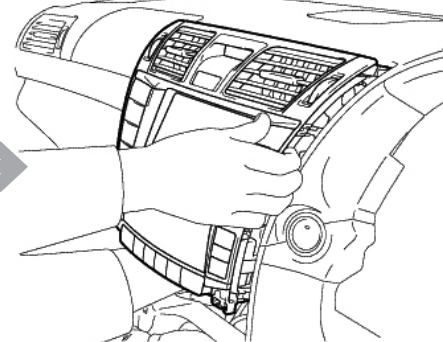
ボルト 2 本を取り外す



モニター ASSY 下部を手前に引く



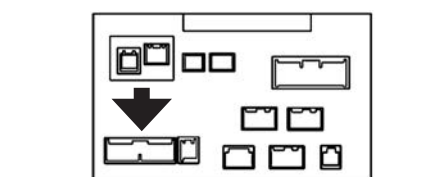
モニター ASSY 裏側に右手を入れ、モニター ASSY 左側を左手で持ち、手前に引く



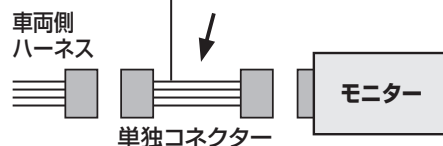
モニター ASSY 裏側に左手を入れ、モニター ASSY 右側を右手で持ち、手前に引く

⑮ 専用ハーネス単独コネクタ接続

⚠ 基本取付図の注意事項を必ずお読みください



矢印の位置に本製品の単独コネクタを割り込ませる



上記 2 つの手順を交互に繰り返してクリップのかん合を外す
各コネクタを切り離す